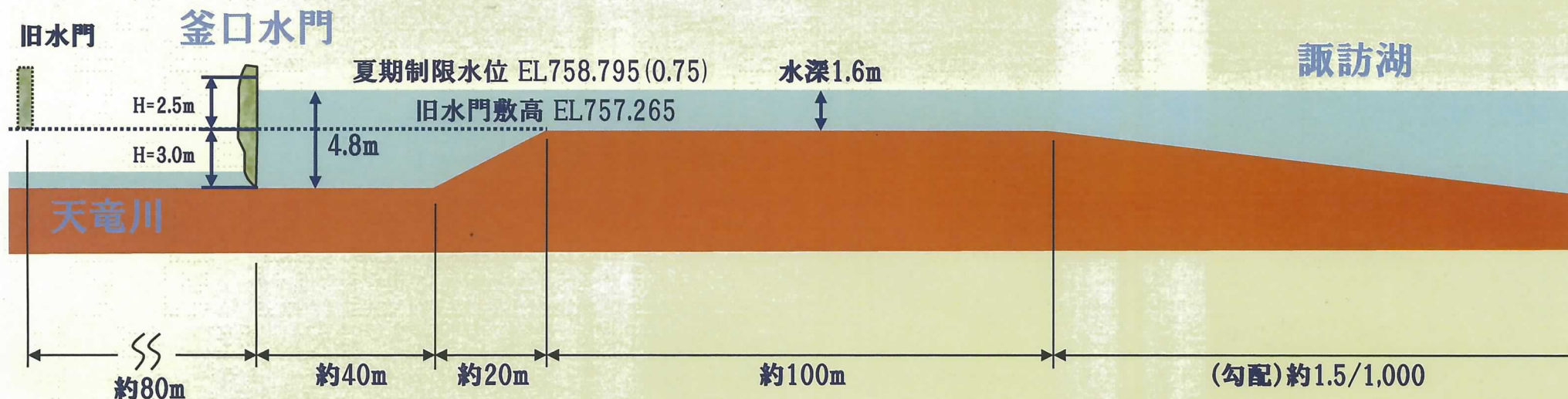


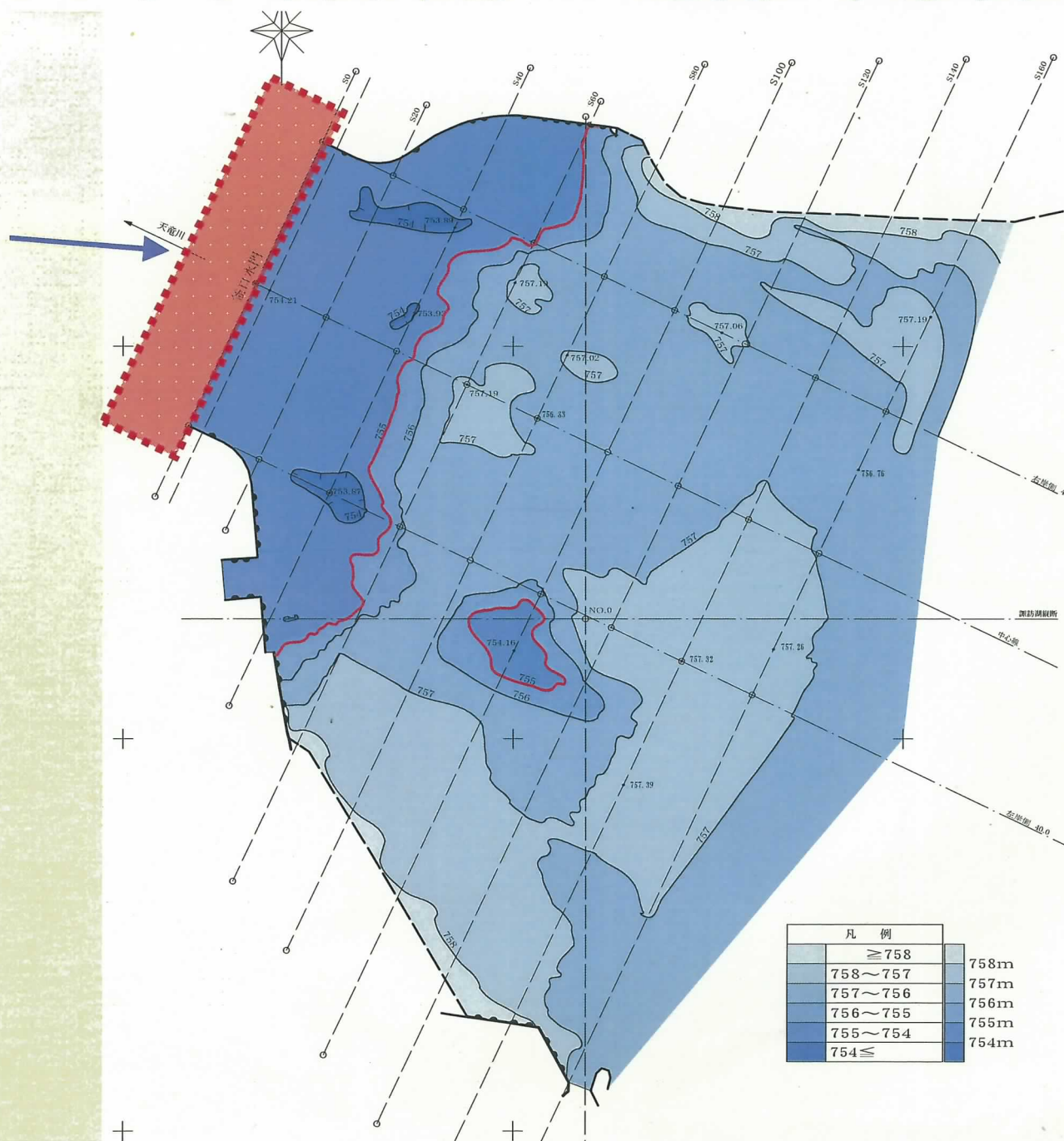
釜口水門付近の地形(縦断図)



- 水門から上流約40mは、約4.8m(夏場の水深)で水平となっており、さらに上流約20m間では約3.2m高くなっています。
- その上流約100m間は水深約1.6mで水平となり、その上流は湖盆地形に沿って、緩やかに湖心に向かい深くなっています。
(勾配: 約1.5/1,000)

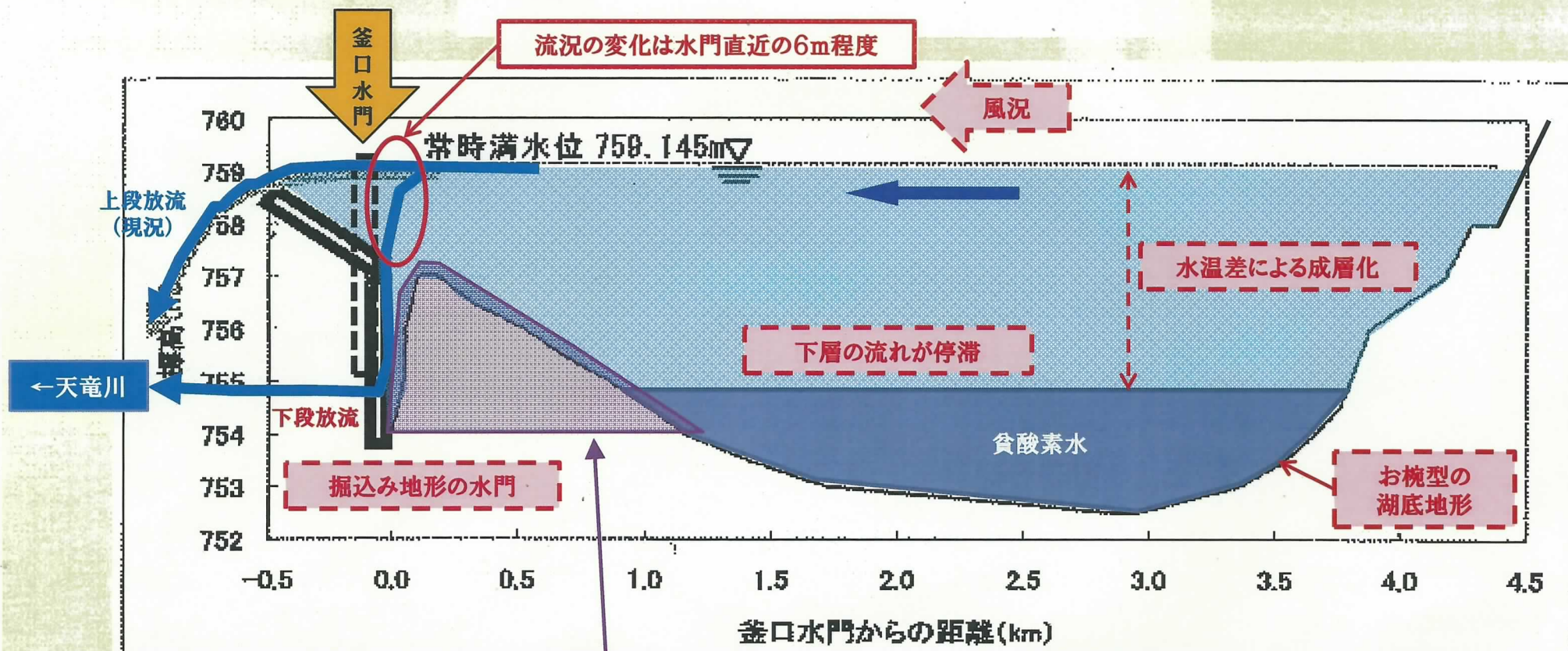
釜口水門付近の地形(等深図)

釜口水門



諏訪湖地形と水の流れについて

- 諏訪湖の地形は、中心部が最も深く、湖岸に向かって徐々に浅くなる「お椀型」の形状であり、下段放流を行っても貧酸素層が形成される湖心部に、ほとんど影響を与えません



【釜口水門東側の凸部の一部を掘削することについて】

- ・今年度、湖底の測量をして状況を確認する予定。
- ・掘削に伴う湖流の改善及び貧酸素解消への影響について、シュミレーション解析等により確認する必要がある。また、これにより効果があると判断された場合は、大規模掘削が想定されることから、自然環境や費用対効果等を考慮していくこととなる。